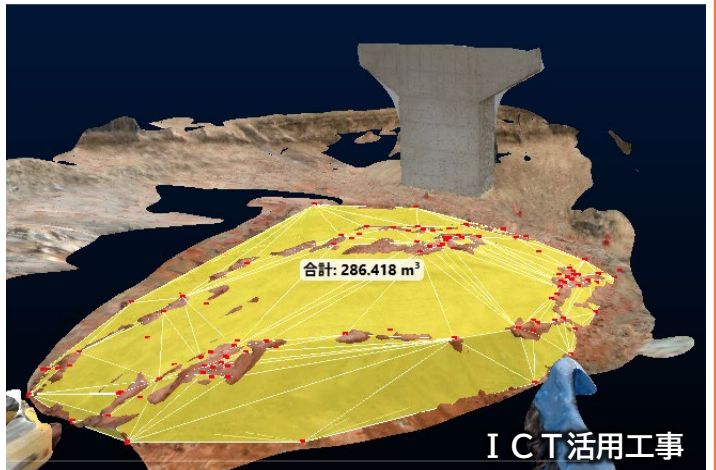
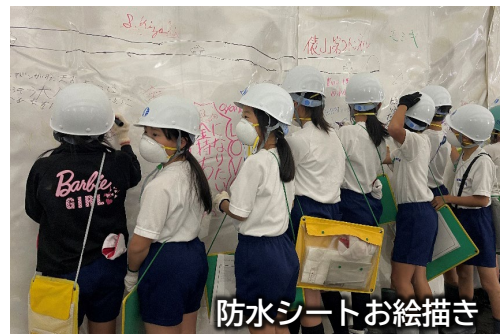




山陰西部国道事務所 事業概要 2026



山陰西部国道事務所の事業

■ 山陰道の概要

山陰道は、鳥取県鳥取市を起点とし山口県下関市を終点とする延長約380kmの道路です。この道路は、鳥取・島根・山口3県における主要都市を東西に結び、移動時間の短縮や、空港・港湾へのアクセスの強化を図ることにより、各地域間の交流・連携の強化、山陰地方の産業・経済の発展および観光振興を目的として整備を進めています。

また、災害に強い国づくりを推進し、更に活力ある地域社会を形成するために、地域の自立的発展を支援する視点からも重要な路線です。

山口県内における山陰道の整備進捗率は、鳥取、島根と比較して低くなっており、山陰地方の連携強化、地域振興、防災のため、引き続き整備を促進してまいります。

山陰西部国道事務所の事業進捗

事業名	事業化	用地着手	工事着手
191 国道191号 益田・田万川道路	令和3年度	令和5年度	令和8年度
191 国道191号 木与防災	平成29年度	平成30年度	令和元年度
191 国道191号 大井・萩道路	令和3年度	令和5年度	
191 国道191号 三隅・長門道路	令和5年度	令和7年度	
491 国道491号 俵山・豊田道路	平成28年度	平成30年度	令和元年度

凡 例	
山陰自動車道	
	開 通 済
	事 業 中
	調 査 中
	IC・JCT
その他の高規格幹線道路及び一般有料	
	高規格幹線道路
	一般有料
	事 業 中
	調 査 中

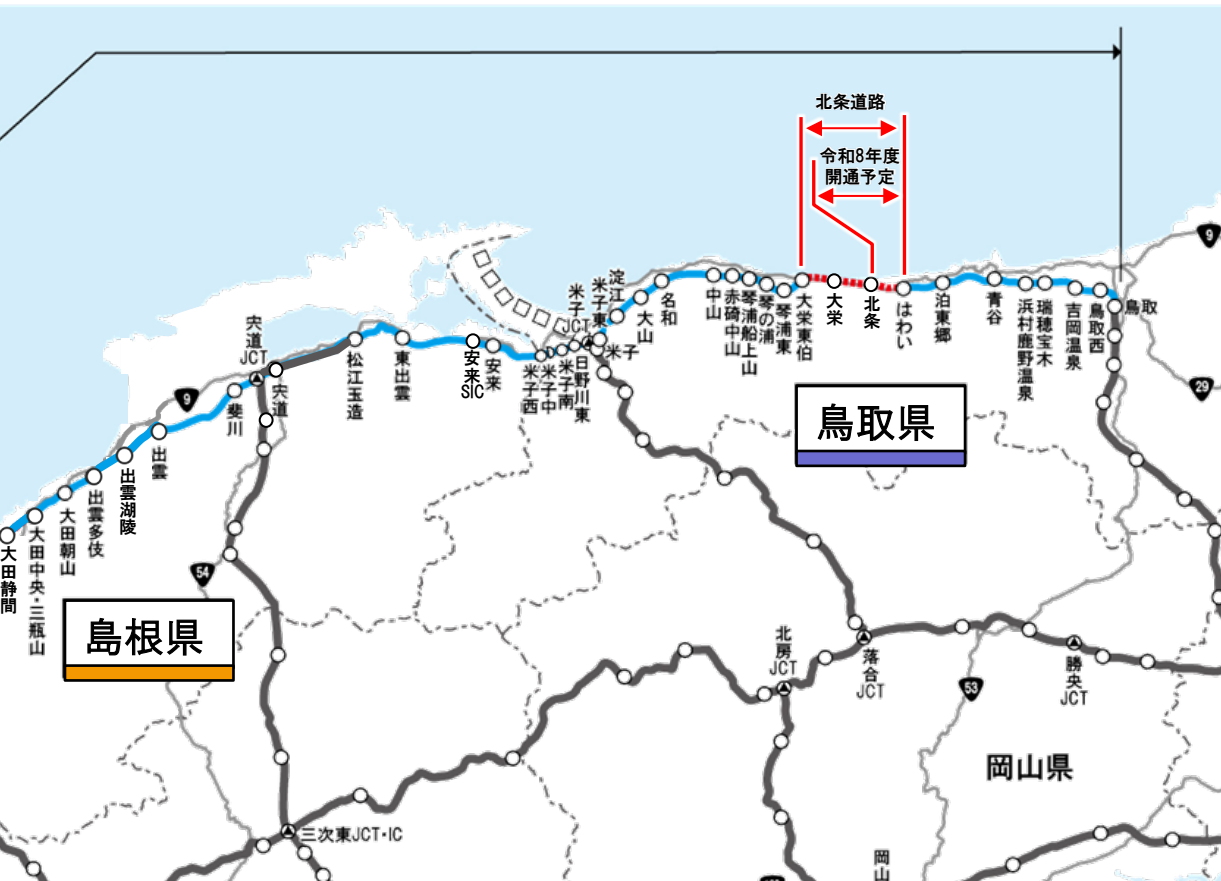


※事業中・調査中区間のIC名は仮称を含みます。

■ 山陰西部国道事務所の取り組み

山陰西部国道事務所は山陰道の現場に近いメリットを活かし、地域の方々と連携し、整備をより一層強力に推進するため、令和2年度より新たに山口県萩市に開設されました。

管轄する区間は島根県益田市以西の山陰道で、道路計画、環境影響評価、調査設計、用地取得、改築工事を担当します。



■ 山陰道の整備延長

山口県内における山陰道の整備延長は、鳥取、島根と比較して低くなっており、山陰地方の連携強化、地域振興、防災のため、引き続き整備を促進してまいります。

令和8年4月1日時点

	全体	山口県	島根県	鳥取県
全体延長	約380km			
開通済延長	245km	20km	150km	75km
事業中延長	80km	43km	23km	14km

■ 山陰西部事務所の事業費予算推移

(単位:億円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費予算	72.45	80.64	103.68	116.45	125.43	112.10

※令和3年度～令和7年度は補正予算を含む

山陰道に期待される整備効果

WISENET2050 《経済成長と国土安全保障を実現するシームレスネットワークの構築》

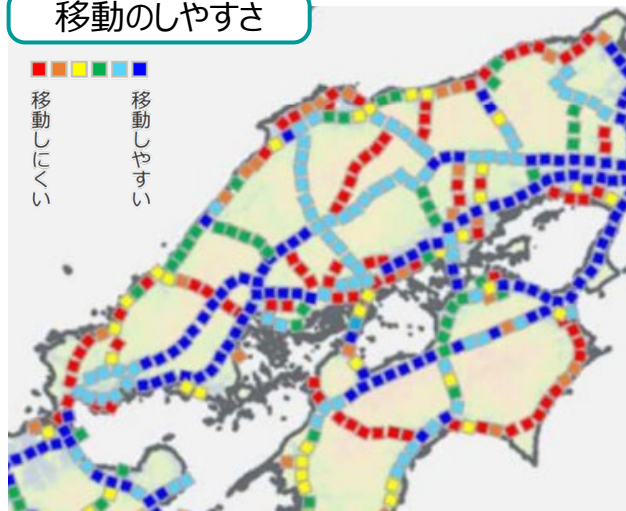
国土交通省では“2050年、世界一、賢く安全で持続可能な基盤ネットワークシステム”をWISENET（ワイズネット）※と位置づけ、その実現のための政策展開により、新時代の課題解決と価値創造への貢献を目指しています。

※WISENET：World-class Infrastructure with 3S(Smart, Safe, Sustainable) Empowered NETWORK

ワイズネット WISENETのコンセプト



移動のしやすさ



資料：WISENET2050・政策集

シームレスなネットワークを構築！

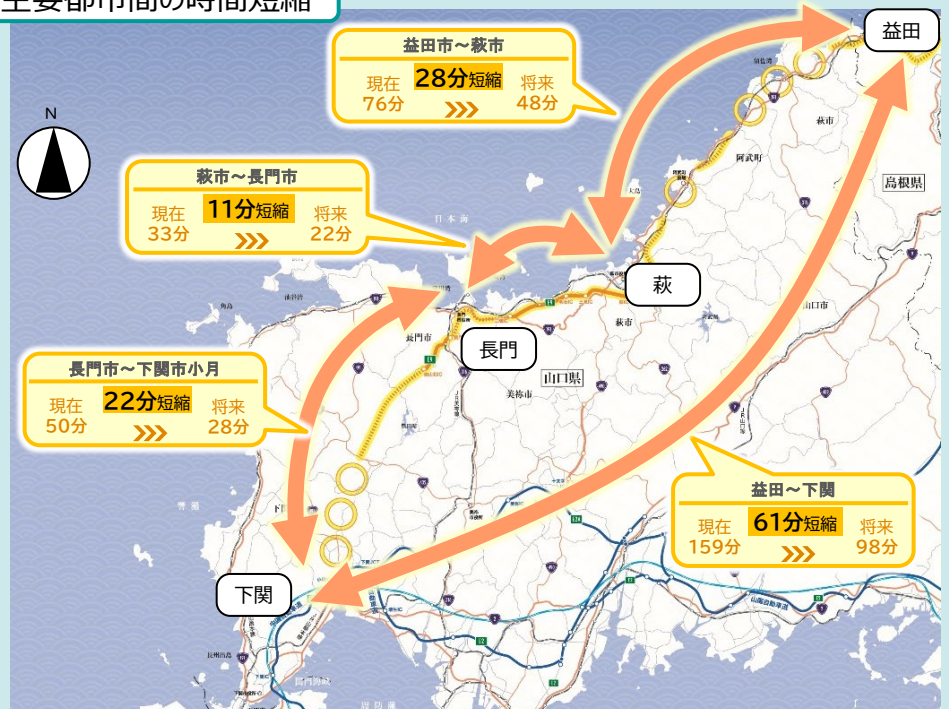
これまでは増大する交通需要に対応し、ネットワークを早期につなぐこと（交通需要追従型）が求められてきましたが、行政界や管理境でサービスレベルのギャップ等の課題が顕在化しています。今後は、道路の階層性に応じた移動しやすさや強靭性（通行止めリスク）など、求められるサービスレベルを達成するためのネットワーク構築（サービスレベル達成型）を目指していきます。

山陰道に求められる役割

山陰道が開通することで、シームレスなネットワークが構築され、主要都市間の所要時間が大幅に短縮します。これにより、地域産業・経済の活性化や広域観光周遊の活性化、救急医療サービスの向上を支援します。

凡例	
	高速道路
	国道
	県道
	山陰道(計画区間)
	山陰道(開通区間)
	山陰道(事業中区間)

主要都市間の時間短縮



現況：令和3年度全国道路・街路交通情勢調査 混雑時旅行速度を基に算出
整備後：現況を基本に山陰道の旅行速度は80km/hに設定

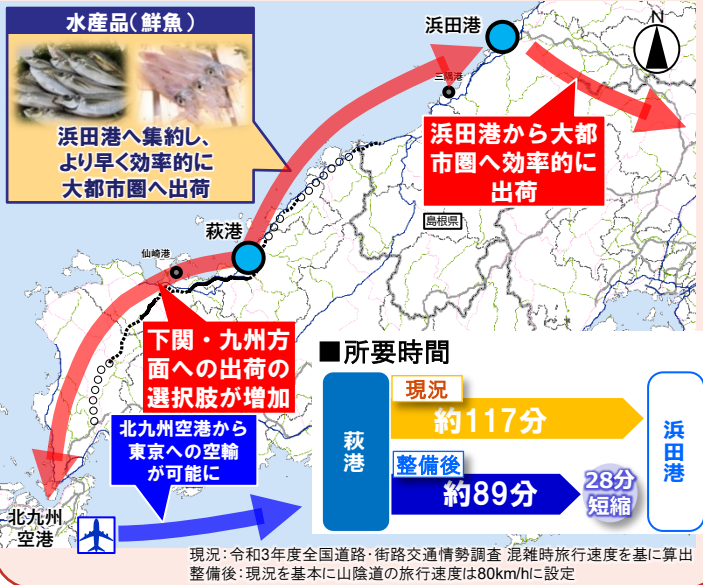
山陰道の整備により、安心・安全で快適な走行環境を実現します。
また、災害時も含めた広域的な連携が強化され、地域産業や広域観光周遊の活性化、救急医療サービスの向上を支援します。

地域産業・経済の活性化

山陰の美味しいものを、新鮮なまま遠くまで届けられます！

山陰道の整備により、大都市への輸送時間の短縮や通行止めの迂回解消による安定出荷、販路拡大が期待され、地域産業の更なる活性化が期待されます。

■山陰からの水産品の主な出荷ルート

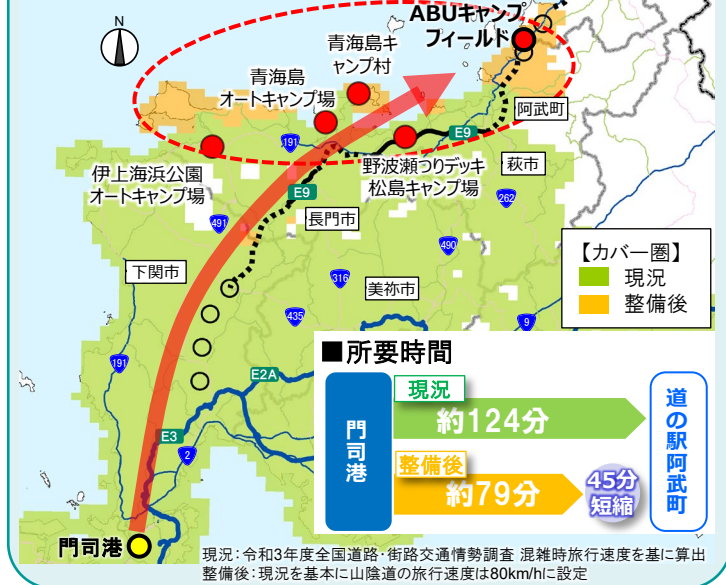


観光振興の促進

九州・山陽から山陰へ、観光客が訪れやすくなります！

山陰道の整備により、九州方面からの広域周遊ルートが形成され、近年人気のアウトドア施設へのアクセスや観光地相互の広域的な連携が強化されます。

■九州方面(門司港)から90分圏域

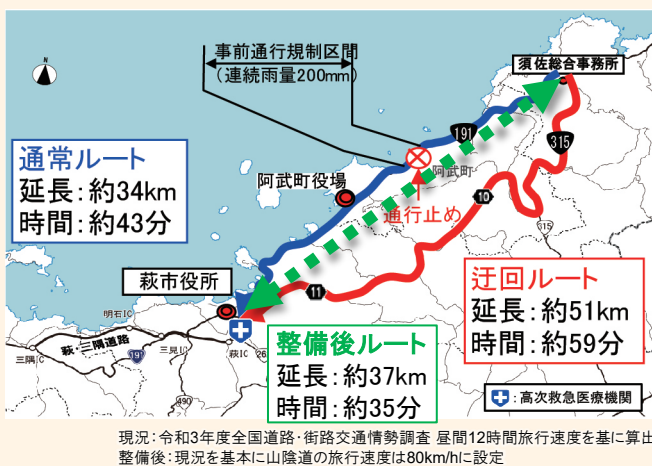


災害に強い国土の実現

もしもの災害発生時も、安定して走行できるようになります！

山陰道の整備により、災害時でも代替となる道路が確保され、迂回を解消します。また、交通の高速化が図られ、利便性向上による都市間連携の強化につながります。

■萩市役所から須佐総合事務所の迂回状況

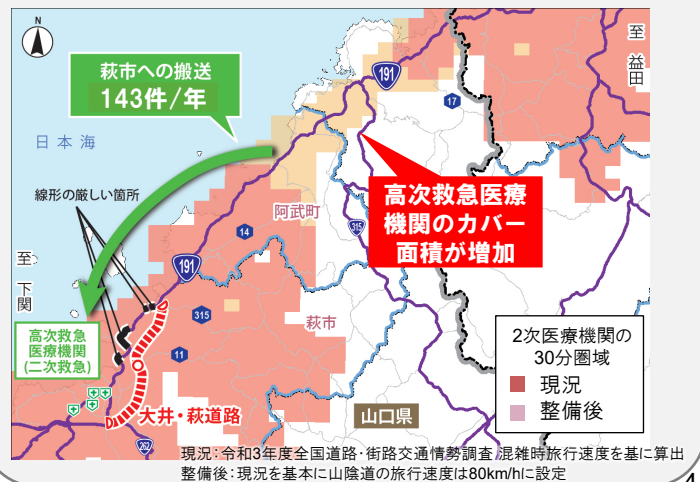


安心できる暮らしの確保

救急病院まで、早く確実にいけるようになります！

山陰道の整備により、高次救急医療機関への搬送時間が短縮し安心感が向上します。また、より患者に負担が少ない搬送が期待されます。

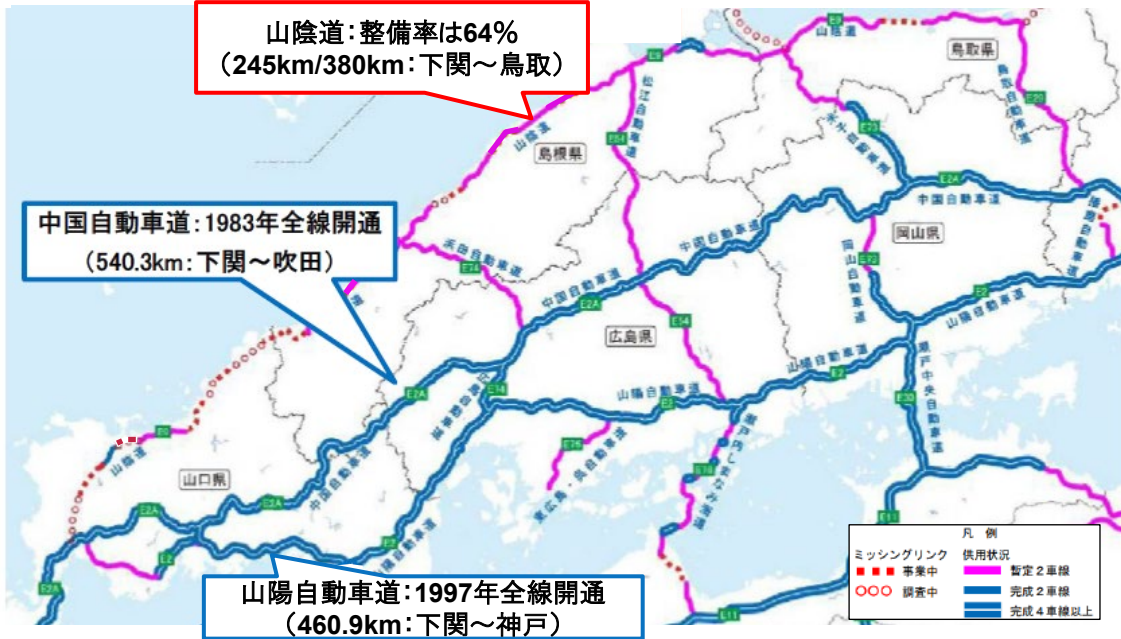
■高次救急医療機関までのカバー圏域



依然として残るミッシングリンク（山陰道未整備区間）

山陰道の整備率は64%に留まっており、特に山口県は鳥取県・島根県と比べても低く、ミッシングリンクが多数存在しています。

■山陰道の整備状況

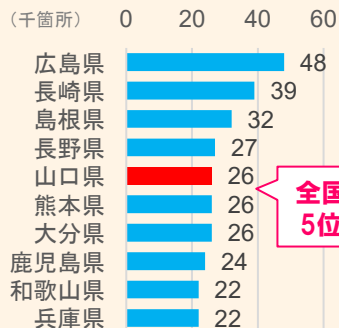


資料：中国圏広域地方計画
学識者等会議
(一部加筆)

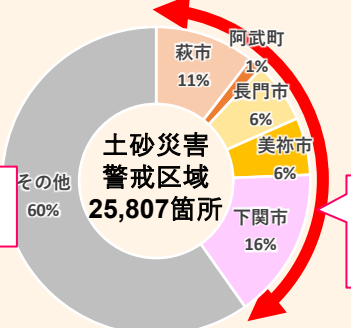
災害リスクが高い地域

山口県は土砂災害のリスクが高く、山陰道の並行現道では、土砂災害の他、浸水や越波等による通行規制が多く発生していますが、代替路がないため、広域迂回を強いられています。

■土砂災害警戒区域の指定状況（上位10都道府県）



■山口県内の土砂災害警戒区域



資料：全国治水砂防協会HP（R7年12月時点）

資料：山口県HP（R8年2月時点）



下関長門線の土砂災害

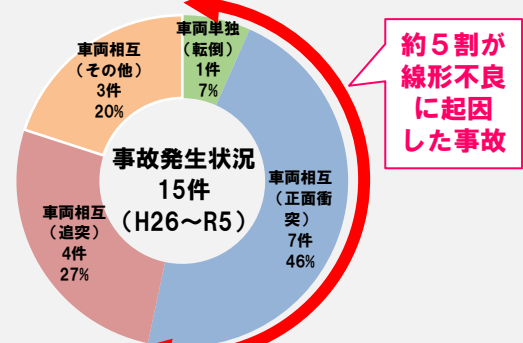


国道191号の越波状況

安全・安心な走行環境が必要

俵山・豊田道路に並行する(主)下関長門線では、急カーブが84箇所あり、線形不良に起因する正面衝突事故が多発しており、幅員が狭く、すれ違いが困難なトンネルも存在しています。

■下関長門線（俵山・豊田道路並行区間）の事故件数



資料：交通事故・道路統合データベース（H26~R5）



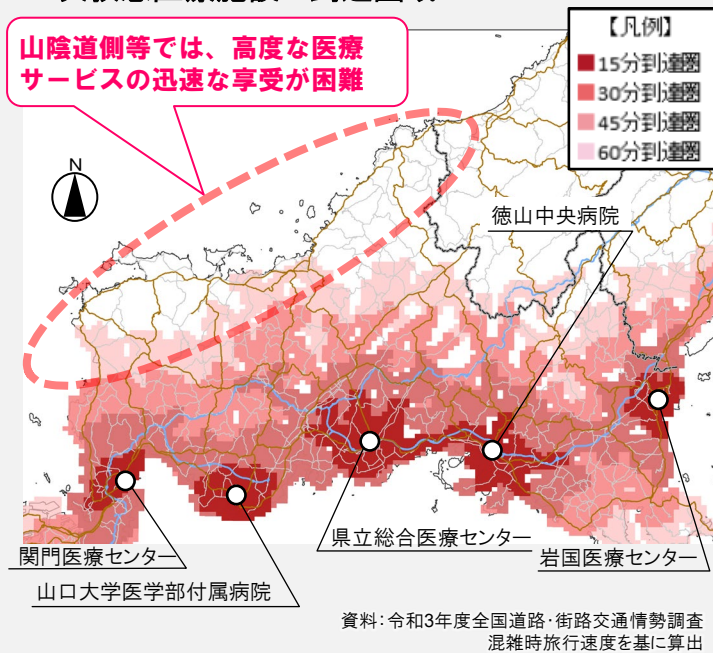
下関長門線（俵山・豊田道路並行区間）の課題箇所

山陰西部地域は、ミッシングリンクが多いため、毎年の豪雨・台風により土砂災害等への対応や救急・医療活動、企業活動、周遊観光において課題を抱えています。

救急医療の享受が困難な地域

県内の3次救急医療施設はいずれも瀬戸内側に立地しているため、長門地域・萩地域は搬送時間が60分以上かかる高度医療の空白地域が多く残っています。

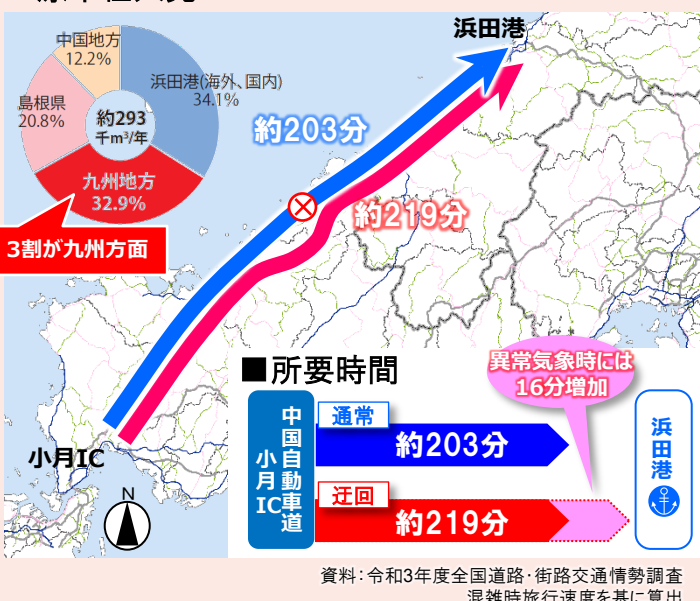
■3次救急医療施設の到達圏域



通行止め時の広域迂回

島根県の国際港である浜田港の合板生産拠点で使用する木材は約3割が九州方面から輸送されていますが、国道191号では異常気象等による通行止めが発生した場合に広域迂回が必要となり、物流に多大な影響を与えています。

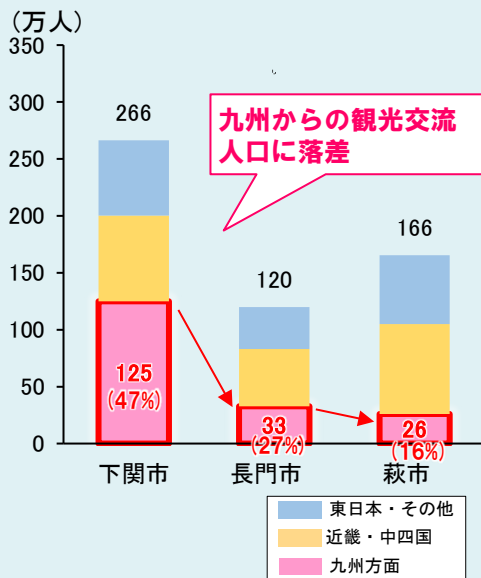
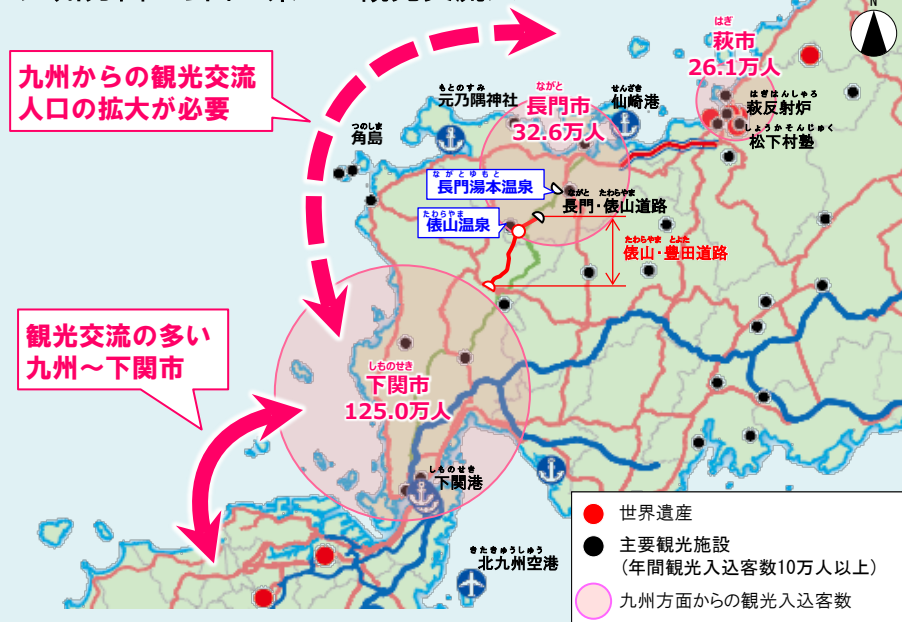
■原木仕入先



九州方面からの広域観光ネットワーク

九州等の周辺地域から主要観光地への高速道路ネットワークが繋がっていないため、移動時間が長く、下関市に比べて萩・長門地域への観光交流人口が非常に少なくなっています。

■九州方面から山口県への観光交流人口



注) 主要観光施設は下関市、長門市、萩市、美祢市、宇部市、山口市に立地する観光施設

生産性 向上の 取り組み

デジタル技術の活用による建設業の変革 を目指して

i-Construction & DXの推進

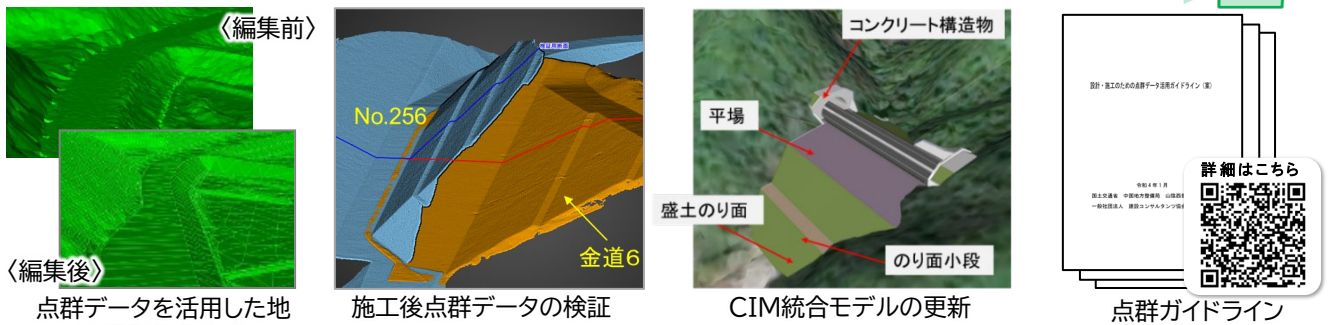
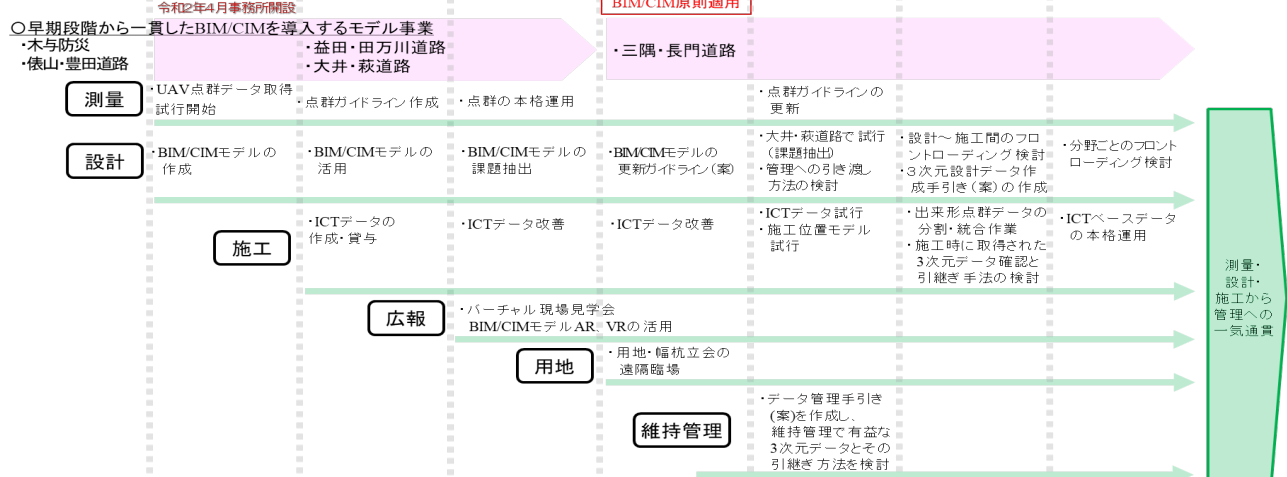
山陰西部のフロントローディング実践

建設業就業者の減少・高齢化を背景に、国土交通省ではi-Construction、インフラDXを推進。山陰西部国道事務所では、事業全体の効率化を見据えたフロントローディングを実現させるため、設計段階で作成したICTデータをそのまま工事現場で活用できるようシームレスで効率的な3次元データの連携強化を推進しています。

中国地方整備局の推進計画

令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
i-Construction推進計画			インフラDX推進計画				
生産性向上			整備局職員及び建設就業者等の仕事のプロセスや働き方を改革				
ICT「フル活用」モデル工事の実施「モデル事務所」等でのBIM/CIMの拡大			BIM/CIM原則適用				
働き方改革			建設現場の安全性や効率性を向上				
			行政手続きや暮らしにおけるサービスを変革				
			DXを支えるデータ活用環境の実現				
			DXを推進するための人材育成				

山陰西部国道事務所の取り組み



BIM/CIMで、“もっとわかりやすく” “もっと効率的に”

設計・施工の各フェーズで得た情報を連携させ、3次元モデルをVR、AR等の様々なカタチで活用することで、道路事業を従来の2次元図面より「もっとわかりやすく」地域住民や道路利用者に伝え、道路事業を「もっと効率的に」推進できるよう取り組んでいます。



完成イメージの広報「バーチャル現場見学」



ARカメラを活用した境界立会



建設業界が抱える多様な課題に対応するため、デジタル技術を活用した建設生産システムの高度化を図り、生産性の向上や安全性の確保、担い手不足への対応を通じて、持続可能な建設産業の実現を目指します。

最新技術の積極的な活用

ICT施工Stage IIにより、工種単位の作業効率化から、工事全体の生産性向上へ

位置情報の見える化による待機ロスの削減

木与防災の改良工事では、ダンプトラックの位置情報をリアルタイムで見える化し、ダンプトラック間や積み建機と共有することで、待機のロスを削減し、作業効率の向上に貢献しました。



ダンプトラックの位置情報をスマートフォン等で共有

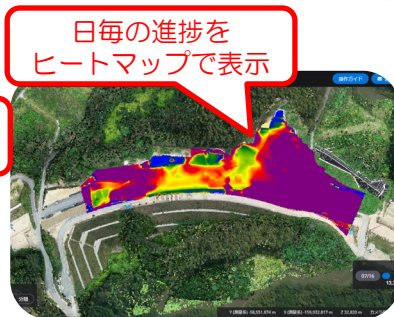


走行軌跡、速度分布、速度



積み重量モニター

積み重量を表示



進捗状況の管理

日毎の進捗をヒートマップで表示

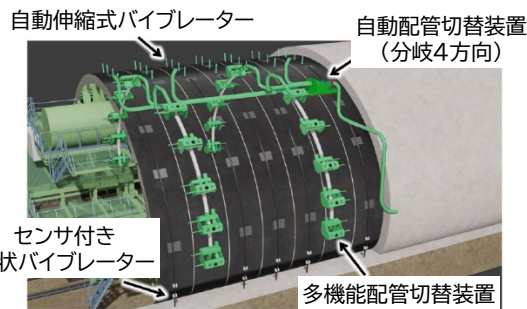
積み重量の見える化による進捗状況管理の精度向上

積み重量表示機能(ペイロードメーター)を搭載したICTバックホウを利用し、ダンプトラックへの積み土量を見える化し、UAV3次元測量と組み合わせることで進捗状況管理の精度を向上しました。

覆工コンクリート打設の革新 作業効率30倍アップ!

木与防災第一トンネル工事では、覆工コンクリート自動打設ロボットの導入により自動化を実現しました。これにより、劇的な作業の効率化と安全性の向上が図られました。

覆工施工自動化システム



劇的な作業時間の短縮 (配管ホースの付け替え)

従来 (人力)
約 5分

自動配管切替 (油圧)
約 10秒

GX バイオ、太陽光発電によるCO₂削減

カーボンニュートラルレポート(CNP)の形成推進や建設施工に係わる脱炭素化の促進や道路の多様なインフラを活用した再エネの導入促進やエネルギー消費量削減の徹底、脱炭素に資する都市・地域づくりを推進する取り組みを行っています。



バイオトイレ(循環式)

し尿の排出量削減により、運搬・処理場で発生するCO₂を削減



ソーラー電気

太陽光発電の使用により、排気ガス排出を削減



GX建機

バッテリー式電動油圧ショベルの使用により、排気ガスゼロでクリーンな作業環境を実現

事業概要



益田・田万川道路



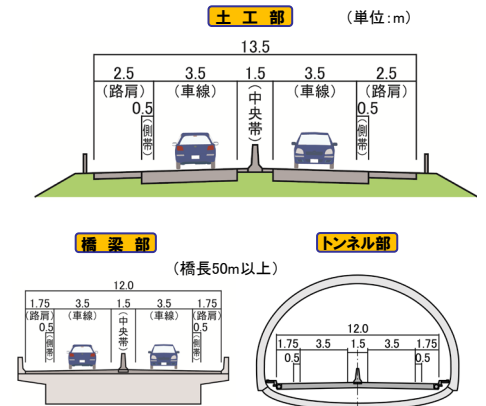
一般国道191号益田・田万川道路は、信頼性の高い道路ネットワークの確保及び物流ネットワークの確保を目的とした、山口県萩市下田万から島根県益田市戸田町に至る延長7.1kmの自動車専用道路です。

令和8年度は調査設計、用地買収等を推進し、工事用道路工事に着手します。

計画概要

起点	山口県萩市下田万
終点	島根県益田市戸田町
延長	7.1km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	2車線

標準断面図



事業経緯

事業化年度	令和3年度
用地着手年度	令和5年度
工事着手年度	令和8年度

地域の課題

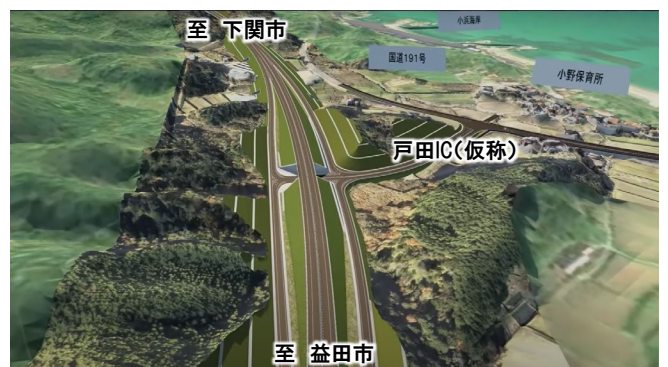
並行する国道191号は、急峻な山地を通過しており土砂災害警戒区域や河川の浸水想定区域等の災害危険箇所が存在していますが、災害発生時には代替路がないため広域迂回を強いられています。



位置図



完成イメージ



事業概要

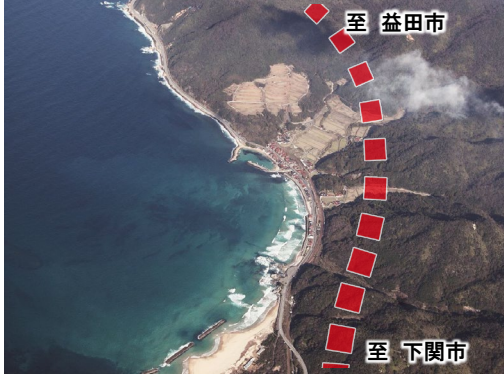


木与防災



国道191号の事前通行規制区間を回避し、緊急時の代替路を確保することを目的とした阿武郡阿武町木与から同町宇田に至る延長5.1kmの道路です。

令和8年度は橋梁下部工事、トンネル工事等を推進します。



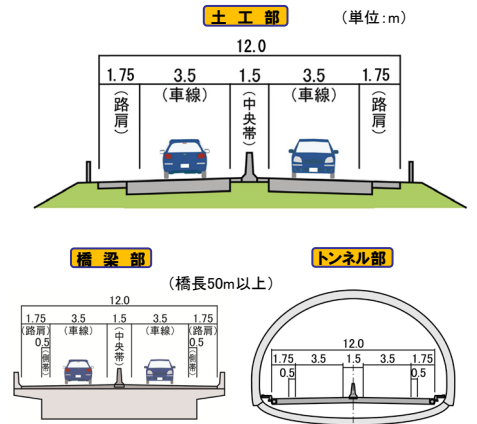
計画概要

起点	阿武郡阿武町木与
終点	阿武郡阿武町宇田
延長	5.1km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	2車線

事業経緯

事業化年度	平成29年度
用地着手年度	平成30年度
工事着手年度	令和元年度

標準断面図

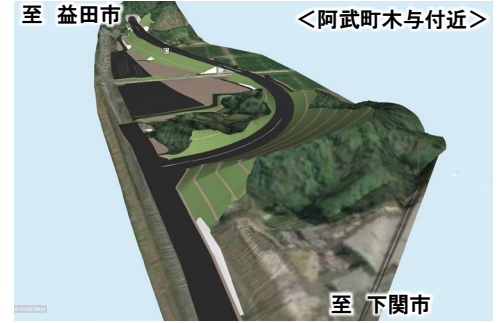


地域の課題

木与地区は海に面した山頂まで切り立った急峻な斜面が広がっており、国道191号では土砂災害による通行止めが多発していますが、災害発生時には代替路がないため広域迂回を強いられています。



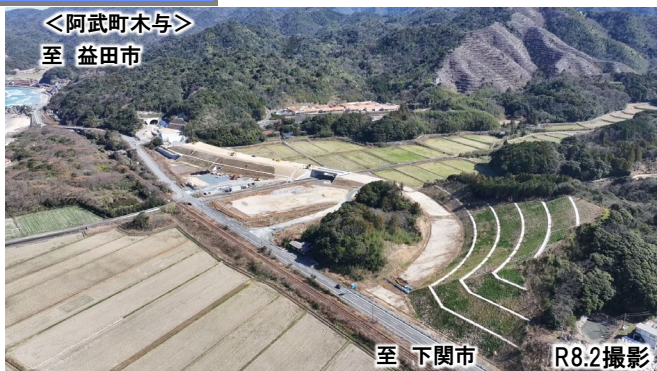
完成イメージ



位置図



工事状況写真



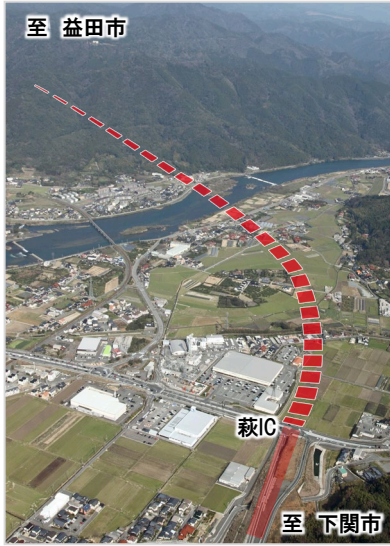
事業概要



大井・萩道路

一般国道191号大井・萩道路は、信頼性の高い道路ネットワークの確保及び救急医療活動の支援等を目的とした、萩市樺から萩市大井に至る延長11.1kmの自動車専用道路です。

令和8年度は調査設計、用地買収等を推進します。



計画概要

起点	萩市樺
終点	萩市大井
延長	11.1km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	2車線

事業経緯

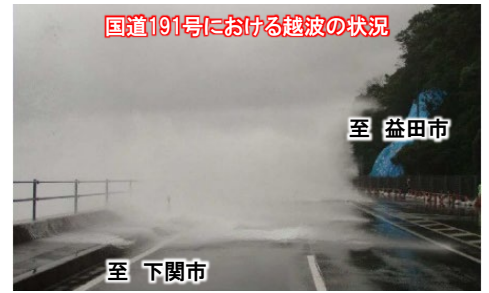
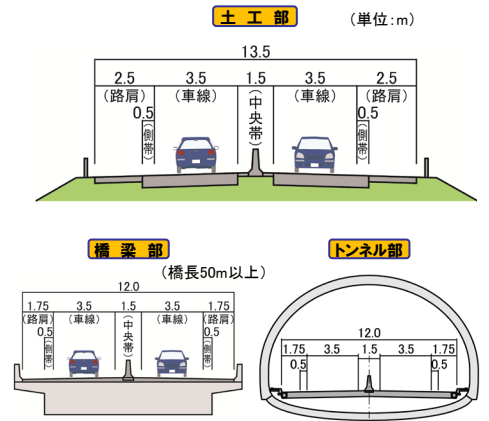
事業化年度	令和3年度
用地着手年度	令和5年度

地域の課題

並行する国道191号は、急峻な山地と海岸に挟まれており越波や法面崩壊などの危険箇所が存在していますが、災害発生時には代替路がないため広域迂回を強いられています。



標準断面図



位置図



完成イメージ



事業概要



三隅・長門道路

一般国道191号三隅・長門道路は、信頼性の高い物流ネットワークの確保、輸送時間短縮や時間信頼性向上などの物流効率化、地域産業の活性化の支援を目的とした、長門市深川湯本から長門市三隅中に至る延長10kmの自動車専用道路です。

令和8年度は調査設計及び用地買収を推進します。

計画概要

起点	長門市深川湯本
終点	長門市三隅中
延長	10.0km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	2車線

事業経緯

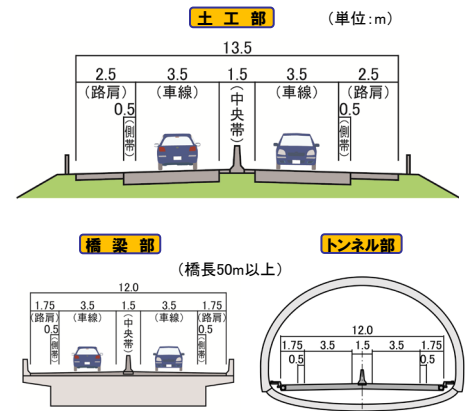
事業化年度	令和5年度
用地着手年度	令和7年度

地域の課題

並行する国道191号や国道316号は、土砂災害警戒区域や洪水時浸水想定区域が存在するなど防災上脆弱な箇所が集中しています。緊急輸送道路に指定される国道191号や国道316号の通行止めが発生した場合、救命・救急活動や緊急活動に支障を来すことが懸念されています。



標準断面図



位置図



完成イメージ



事業概要

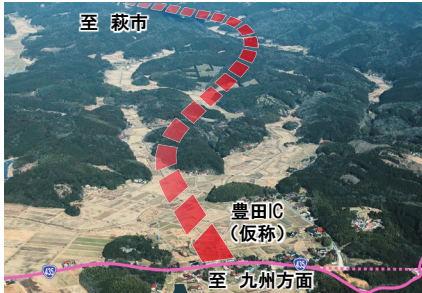


俵山・豊田道路



一般国道491号俵山・豊田道路は、広域観光連携の強化、第3次救急医療機関へのアクセス改善、下関～長門間の代替路の確保を目的とした、下関市豊田町八道から長門市俵山小原に至る延長13.9kmの自動車専用道路です。

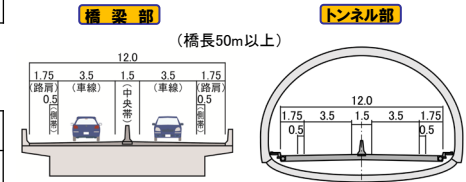
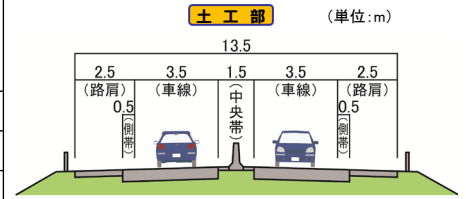
令和8年度は用地買収、改良工事、橋梁下部工事、トンネル工事等を推進します。



■計画概要

起点	下関市豊田町八道
終点	長門市俵山小原
延長	13.9km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	2車線

■標準断面図



■事業経緯

事業化年度	平成28年度
用地着手年度	平成30年度
工事着手年度	令和元年度

■完成イメージ



■地域の課題

並行する(主)下関長門線や(一)大河内地吉線は急カーブが連続し、道幅の狭い区間があるなど道路構造上の問題を抱えており、道路の安全性・走行性の向上が課題となっています。



■位置図

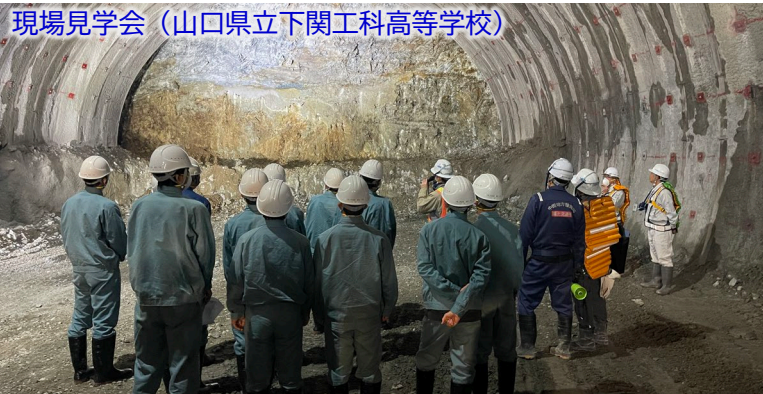


■工事状況写真



道路事業は「もっと身近に」

山陰道の現場を地域との接点にすることで、地元小中学生や土木を学ぶ高校生、大学や高等専門学校の学生等の地域の方々へ最新の現場技術や施工環境等を体感してもらっています。



現場見学会（山口県立下関工科高等学校）



現場見学会（下関市立西市小学校）



測定の体験（長門市立俄山小学校）



現場見学会（須佐婦人会）

様々な方法で情報発信中

事業進捗に関する情報はホームページだけでなく、SNS(X(旧Twitter))や事業広報誌、道の駅等のパネルやデジタルサイネージでも情報発信し、より多くの方が気軽に情報にアクセスできるよう取り組んでいます。また、発信する情報は現場で活躍する事業者さんにもスポットを当て、タイムリーに発信しています。

事業広報誌

お絵描きイベントを開催しました！
令和8年1月20・22日、阿武小学校と阿武中学校の生徒が工事の木与第1トンネルの防水シートに応援メッセージを書きました

阿武小学校1・2年生
阿武中学校2年生

メッセージを書いた防水シートの前でウェブ動画を撮影しました！動画は右のQRコードから確認できます！

X(旧Twitter)

国土交通省 山陰西部国道事務所
@saninseibu

最新現場トピック！
依山・豊田道路の木屋川橋下部工事で急峻な法面にバックホーが張り付いて作業をしています👷
動画もぜひ見てみてください！

#つながりよるよ山陰道
#山陰道

最新現場トピック！
依山・豊田道路木屋川橋下部工事

バックホーをワイヤーで固定して、急峻な法面に安全・迅速・経済的に作業しています。

道の駅における展示・配布

道の駅における展示・配布

山陰西部国道事務所

バーチャル現場見学

山陰道が建設される様子を様々な動画コンテンツとして配信しています。
VRを使って臨場感のある現場体験… ドローン映像で山陰道を空から一望…
山陰道をバーチャル現場見学してみませんか？

360°動画

ぐるっと見る!

360°動画案内役
さぶる一まる

BIM/CIM
モデル

3Dで見る!

BIM/CIMモデル案内役
ピムシー

現場見学はコチラから!!



山陰西部国道事務所
ホームページ
バーチャル現場見学
<http://www.cgr.mlit.go.jp/saninseibu/vr-site-visit/top.html>

タイムリー動画案内役
タイムりん

タイムリー
動画

最新を見る!

ドローン動画案内役
ドロン

空から見る!

ドローン
動画



X (旧ツイッター)

工事・イベント
情報等をいち
はやくポスト!



山陰西部国道事務所
ホームページ



国土交通省中国地方整備局
山陰西部国道事務所

〒758-0041
山口県萩市大字江向510番地
萩市役所 第3庁舎 2階

TEL(0838)21-3910
FAX(0838)21-3921

道に関する相談に電話1本でお答えします

道の相談室 受付時間は9:30~17:00
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

082-222-6274



道路の異状を発見したら

道路緊急ダイヤル 24時間無料受付

道路緊急
ダイヤル
(無料)

#9910

※NTT(固定電話)、携帯電話(NTTドコモ、au、SoftBank)、
PHS(Y!モバイル)からの通報は無料です。